

えっ!?

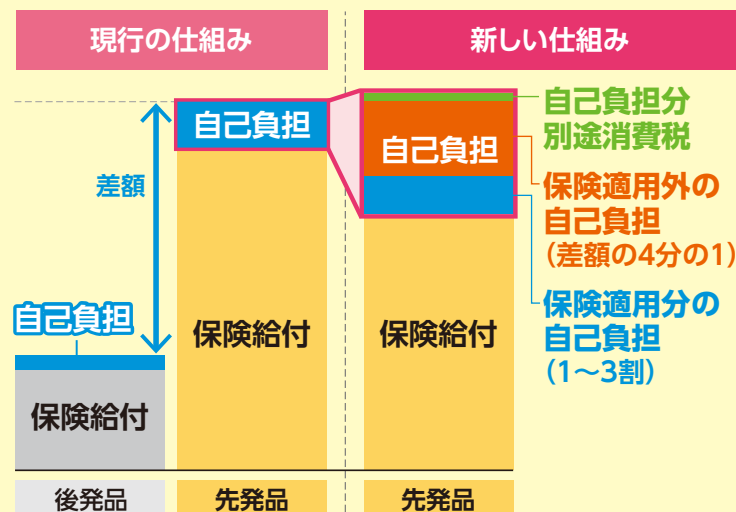
# 10月から

# お薬代が上がるの!?

ジェネリック(後発医薬品)ではなく、先発医薬品を患者さんが希望したとき、その負担金を増やすことを政府が決めました(2024年10月から)。この制度では、薬代の一部が保険からはずされ、消費税も追加徴収されます。

## 保険はずされ自己負担アップ!?

一部の薬で、1割~3割の患者自己負担とは別に、今まで保険がカバーしていた部分から新たに上乗せして支払うことになります。



患者自己負担増加のイメージ

## 薬の値上がりで...

この新しい制度のせいで薬が値上がりし、思い通りの薬を選べなくなるかもしれません。最適な薬を飲めなくなると、健康に悪い影響が出るかもしれません。

事例 3割負担の方

アトピー性皮膚炎で

ヒルドイドクリーム 300g処方の場合

現在

1,665円

10月~

2,439円

(共同通信社)

負担増  
774円

## あなたが飲んでいる薬は該当しますか?

自己負担となる可能性のある薬は1,095品目!

タミフルカプセル・ヒルドイドローション・

デパス錠・モーラステープなど

内服薬773品目、注射薬159品目、

外用薬162品目、歯科用医薬品1品目



厚労省  
対象医薬品リスト

子ども医療費でも  
お金がいるの?!

薬は変えたくない  
でも負担増は困る...

私たち

大阪府保険医協会は  
この患者負担増になる

新制度の中止を政府に訴えています。

皆様のご協力が必要です。

新制度に反対する署名に  
ご協力ください。

## 裏面の署名にご協力お願いします



# 医薬品(先発)の 患者負担増に反対です



## 要請趣旨

### 先発医薬品の使用に罰金導入！

政府は、24年10月より後発医薬品(ジェネリック医薬品)がある先発医薬品(メーカー品)の患者窓口負担の引き上げを決定しました。先発医薬品の使用に対する実質の罰金です。

### 最適な薬を選べなくなります！

先発医薬品と後発医薬品の効き目や使用感、副作用などに違いがあることによる弊害事例が多数報告されています。患者負担が増えることで、最適な薬を選択することができなくなります。

### 医薬品不足の中で大きく混乱します！

現在、後発医薬品の不足で先発医薬品に切り替えざるを得ない状況も多々出ています。このような状況で、さらに患者負担を増やす制度の導入はありえません。

そこで、私たちは以下のことを強く求めます。

## 要請項目

- 一、後発医薬品のある先発医薬品(長期収載医薬品)を使用した場合に、薬価差額の一部を新たに患者負担とする制度の導入を撤回すること。

氏 名	住 所